

性的マイノリティの社会的困難と支援を考える研修会

LGBTと生活困窮

— 支援の現場から見えてきたもの —

開催日時 2016 年 11 月 27 日(日) 13:30~16:30

会場 遊学舎 研修室 1・2 (受付 13:00~)

参加費 無料

< 講師 >

■ おおにし れん
大西 連さん(東京)

認定 NPO 法人
自立生活サポートセンター
・もやい理事長

■ おかだ みほ
岡田実穂さん(青森)

RC-NET(レイプクライシス・
ネットワーク)代表

Vector Background



お車の場合 秋田駅 約 15 分 秋田県庁 約 25 分

秋田南 IC 約 10 分

バスの場合 秋田駅東口より、日赤病院・御所野方面

行き(ほか) バス停【遊学舎前】下車 徒歩 1 分

主催 性と人権ネットワークESTO
共催 NPO法人 いきいきFネット秋田

【後援】

秋田県, 秋田市, 秋田県教育委員会, 秋田県教職員組合, 社会福祉法人秋田県社会福祉協議会,
秋田魁新報社, 河北新報社, 毎日新聞秋田支局, 読売新聞秋田支局, 朝日新聞秋田総局,
産経新聞社秋田支局, NHK 秋田放送局, ABS 秋田放送, AKT 秋田テレビ, AAB 秋田朝日放送,
CNA 秋田ケーブルテレビ, エフエム秋田, ACB 秋田コミュニティー放送,



<開催趣旨>

性与人権ネットワーク E S T O は、1998 年に秋田県で発足し、全国を対象に性的マイノリティの支援と人権啓発に取り組んできました。

今年度の研修会では、生活困窮者やホームレスへの支援の最前線で活動してきた大西さんから「貧困とは何か？」について説明をいただきながら、支援活動の中で出会った性的マイノリティの困窮者についてお話をいただきます。また、性暴力被害者支援で活動されてきた岡田さんからは、性暴力被害とは何か、被害にあうということはどういうことかなど、生活に困難を抱える社会的な課題についてお話いただくとともに、性的マイノリティの性暴力被害者が抱えやすい心身のトラブルに対する支援についても学びたいと思います。

性や性別の悩みと自殺やうつ病の関連はあまり認識されていませんが、セクシュアリティとジェンダーの視点から自殺対策を問い直すことにより、多様な性を生きるすべての人が生きやすく、暮らしやすい秋田県づくりを考えていきます。

<参加対象者>

自殺防止や生活困窮者支援に関わる団体、性的マイノリティが抱える課題について考えたい秋田県民の皆様、他県からのご参加もお待ちしています！



【協賛】

NPO 法人あきたパートナーシップ、秋田いのちの電話、NPO 法人あきた子どもネット、NPO 目的のある旅、NPO 法人セーフティネット秋田つなぎ隊、みやぎの萩ネットワーク、RC-NET、青森インターナショナル LGBT フィルムフェスティバル実行委員会、スクランブルエッグ、岩手レインボー・ネットワーク、東北キリスト虹会、やろっこ、東北 HIV コミュニケーションズ、Anego、♀×♀お茶っこ飲み会・仙台、セクシュアリティと人権を考える会、ダイバーシティふくしま

参加申し込み&お問合せ	
■性与人権ネットワーク E S T O	■NPO法人 いきいき F ネット秋田 (秋田県中央男女共同参画センター内)
E-MAIL esto@estonet.info	E-MAIL akitawmc@alpha.ocn.ne.jp
TEL 080-6049-8843 (非通知不可)	TEL 018-836-7853
FAX 050-1450-6768 (非通知不可)	FAX 018-836-7854
ご記入の上、FAX してください。 お名前： _____ 同行者 _____ 人	※ 秋田県中央男女共同参画センターは、 下記の時間のみ電話・FAX が可能です。 平日 9:00-21:00 土日祝 9:00-17:00
備考：	

※ 資料準備のため、お名前（仮名でも大丈夫です）と同行者の人数をお知らせください。

※ 申込みなしでも入場可能ですが、定員(48名)に達した場合は受付を締め切らせていただくことがあります。